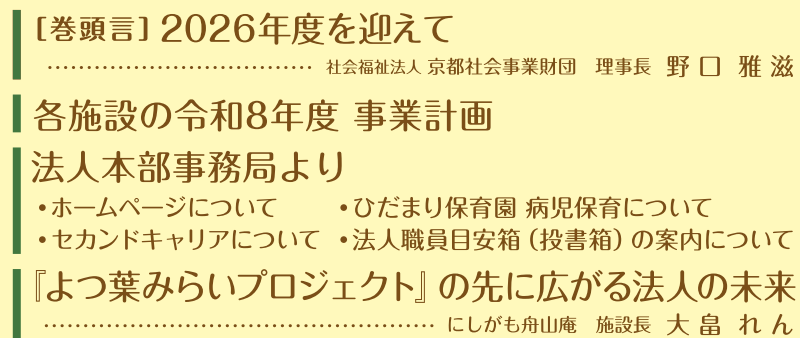




葵祭は、正式名称を賀茂祭といい、賀茂社（上賀茂神社・下鴨神社の総称）の例祭にあたります。古代の欽明（きんめい）天皇時代に風水害で凶作が続いた際、賀茂の神の怒りを鎮めるために始まったと伝わり、平安時代に「祭」といえば葵祭を指したといわれています。当日は、勅使（天皇の使者）中心の本列と、斎王代（さいおうだい）中心の斎王代列からなる総勢約500人の行列が、10時30分に京都御所を出発し、下鴨神社、上賀茂神社へ向かいます。

朝日新聞出版「日めぐり京都365」より引用

[illegible]

2026年度を迎えて



社会福祉法人 京都社会事業財団
理事長 野口 雅 滋

私共の法人、社会福祉法人 京都社会事業財団は、大正4年（1915年）に中央慈善協会京都府支部として創設されています。まず保育園事業に取り組み、大正9年（1920年）に「北野保育園」を開設し、昭和3年に「昭和保育園」、「二条保育園」を開設しています。次いで医療事業として昭和9年に「西陣病院」を開設し、昭和12年に「京都桂病院」を開設しています。また、戦争孤児への対応として昭和21年に「つばさ園」が開設されました。社会福祉事業法が成立した昭和26年に本事業は京都府社会福祉協議会へと引き継がれますが、施設運営を担っていた部分が多岐にわたって社会福祉法人 京都社会事業財団となりました。

年に独立し、現在は別法人として運営されています。

京都桂病院が同一敷地内に昭和55年（1980年）特別養護老人ホーム「京都厚生園」を開設しています。西陣病院もその1年後、大津に所有していた土地に、特別養護老人ホーム「桐生園」を開設しました。「桐生園」は京都社会事業財団内の施設として運営されてきましたが、京都・滋賀という複数の府県をまたぐ事業は近畿厚生局管轄であるため、京都市内施設とは分離して、平成16年に「社会福祉法人 桐生会」として独立し運営されています。

元々高齢者が特別養護老人ホームへ入所することは困難であったため、人生の終末期を充実して過ごす居場所を設立する目的で、有料老人ホーム「ライフ・イン京都」が昭和61年に創設されました。当時、社会福祉法人が有料老人ホームを運営することが難しく、別の公益財団を設立して運営にあたりましたが、公益法人制度改革に伴って、平成24年本法人直営の施設となりました。

平成11年（1999年）に高齢者のための

「特別養護老人ホーム」と障害者のための「身体障害者療護施設」という性格の違う2つの福祉事業を、ひとつの建物の中で運営するという「京都桂川園」が京都市によって設立され、創設時より指定管理で本法人が運営しています。

平成22年には全室個室の新型特養で、透析クリニックを併設した「にしがも舟山庵」が設立されました。入所者の30%が透析患者ということもあり、外来透析を多く実施する西陣病院との緊密な連携下に運営されています。



各施設の 事業計画

令和
8年度

西陣病院

基本方針

【ビジョン】 治し支える医療と
きめ細かな福祉支援を提供
し、信頼され選ばれる地域の中核病院を目指します

- 患者さんの権利を尊重します
- 多職種で協働し患者さん中心のチーム医療を推進します
- 医療機関・施設と連携し地域医療を牽引します
- 良質で専門性の高い一般診療・透析診療を提供します
- 互いに尊重し働きがいのある職場環境をつくります

重点項目

- 1 高齢者の急性期医療
- 2 病棟連携、病診連携、医療介護連携のさらなる充実
- 3 専門性の高い医療の提供
- 4 急性期から慢性期まで切れ目のない医療・福祉支援の提供
- 5 医療安全
- 6 人材確保
- 7 DX化の推進

〒602-8319 京都市上京区五辻通六軒町西入溝前町1035
TEL: (075) 461-8800 FAX: (075) 461-5514
URL: <https://www.nishijinhp.com>
E-mail: nisijin@nisijin.net



京都桂病院

基本方針

2026年度の行動方針
として「持続可能な経
営体制の確立」を掲げま
した。職員全員で経営に
取り組む姿勢を促すとともに、業務における効率の見直しや、互助の精神で「仕事のすさま」を埋めてもらうよう呼びかけます。安定した経営のもとに、新規の高度医療にアプローチします。

重点項目

- 1 高度医療の安定継続
- 2 地域のニーズにこたえる救急医療を継続
- 3 新入院数1250人/月と、稼働率88%の達成・維持
- 4 すべての職種での安定した人材確保とハラスメント予防

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町17番地
TEL: (075) 391-5811 FAX: (075) 381-4224
URL: <https://www.katsura.com>
E-mail: info@katsura.com



にしがも透析クリニック

基本方針

- 平成22年4月に開設した、にしがも透析クリニックの診療、運営を充実し、継続します。
- 目標を「安定した維持透析と自立した日常生活への支援」とし、適正な透析の提供に努めます。
- 医療安全管理、院内感染対策などの徹底を図ります。
- チーム医療、良好な連携に努めます。

重点項目

- 1 透析回数の確保、新規受け入れ対策（西陣病院、にしがも舟山庵 等との連携）
- 2 入院症例増加対策（初期対応、早期受診、早期入院への努力）
- 3 高齢透析患者、糖尿病性腎症患者対策
- 4 災害対策、物価上昇、診療報酬改定への対応

〒603-8471 京都市北区大宮西山ノ前町3番地の1
TEL: (075) 495-1131 FAX: (075) 495-1144
URL: <https://nishigamo-hdc.jp/>
E-mail: nishigamo-hdc@room.ocn.ne.jp



京都からすま病院

基本方針

【病院理念】 思いやりのある医療
を実現します。

- 根拠に基づいた医療の実践
 - 患者さんの人権を尊重した安全で安心できる医療の提供
 - 地域包括ケアシステムにおける自院の役割を果たす
- ※医療DXにおける生成AIの推進により業務効率化を図る

重点項目

- 1 「入院・外来稼働の向上」・「救急応需体制の充実」・「健診・ドックセンターの再構築」による健全経営
- 2 「患者さん」・「地域」・「職員」から選ばれる病院
- 3 「業務効率化」・「チーム医療の充実」・「教育体制の充実」による医療の質向上

〒603-8142 京都市北区小山上総町14
TEL: (075) 491-8559 FAX: (075) 492-4304
URL: <https://www.karasuma-hp.com>
E-mail: info@karasuma-hp.com



2025年度
看護研究発表会

二条保育園

基本方針

- 気持ちの良いあいさつを基本に、生き活きとした日常を園児・保護者・職員が感じられるように丁寧な保育を心がける。
- 砂場や畑の整備により、街中でも自然を感じられる取り組みをさらに進め園児の感性が豊かに育つように援助する。
- 3園、園内外研修を受けることで様々な価値観に触れ、保育に還元すべく協力しより良い保育を目指す。

重点項目

- ① HP刷新により保護者・入園、入職希望者に興味を持ってもらえるよう、生き活きとした日常を届ける
- ② 園児を『ともに暮らす人』とし、子どもから学ぶ姿勢を大切におもしろがる、懐深く保育する



みんなを幸せにする
おいしいヤマモモの実

〒604-8404 京都市中京区聚楽廻東町7番地
TEL: (075) 841-0139 FAX: (075) 841-6019
URL: <http://www.nijo-hoikuen.com/>

北野保育園

基本方針

遊びの中で培われる、子どもの健やかな心身の成長を手助けする保育、を基本として、子どもも大人も笑顔で過ごせる保育園を目指していく。
「子どものため」を合言葉に、保育内容、職場環境、職員体制の再構築を重点的に取り組みます。

重点項目

- ① 子どもの人権を第一に考えた保育内容の見直し
- ② 風通しが良く、心理的安全性が確保された職場環境の実現
- ③ 法人3カ園の職員交流を深め、保育内容の充実を目指す



〒602-8318 京都市上京区七本松通五辻上ル老松町103-60
TEL: (075) 462-6491 FAX: (075) 462-9128
URL: <https://www.kyoto-kitanohoikuen.jp/>

京都桂川園

基本方針

中期計画(令和6年度～10年度)に基づき、基本理念『一人ひとりの利用者の人権を尊重し、利用者の人達の主体性と自立性を守っていく』の実現を目指し、職員みんなで知恵を出し合い、人づくり・経営改善・老朽化対策に取り組みます。また、誰もが気持ちよく挨拶し合え、信頼関係を育むことのできる環境づくりを行います。

重点項目

- ① 働きがいのある組織づくり(人材確保・育成・介護補助の活躍)
- ② 経営基盤の充実への取り組み(実績確保・経費削減・老朽化対策)
- ③ サービスの質の向上・維持・確保(意思決定支援・楽しめと交流)
- ④ 災害・感染症への対応(災害想定訓練・福祉避難所)
- ⑤ 地域における公益的な取り組みの推進(たまかふえ再開)



今日も幸せ
更新中!

〒615-8033 京都市西京区下津林東大般若町32番地
TEL: (075) 391-1675(代) FAX: (075) 391-1640
URL: <https://katsuragawaen.com/>
E-mail: info@katsuragawaen.com

京都厚生園

基本方針

京都厚生園は「利用者・家族・地域住民・職員が「ここで良かった」と思える環境づくり」を継続していくために、特に「特養の老朽化対策」「経営状況の改善」「人材確保・人材育成」「生産性向上」について継続して取り組みます。

重点項目

- ① 働きがいのある組織づくり(特定技能等職員育成、法定研修の多国語導入)
- ② 経営基盤の充実(稼働率目標の達成・コスト削減・特養の設備改修)
- ③ サービスの質の向上・維持・確保(見守りスキャン等導入、職場環境改善)
- ④ 災害・感染症等対策への対応(全事業が参加する大規模災害訓練の実施)
- ⑤ 地域における公益的な取り組みの推進(オレンジカフェだいの木、ボランティア主体の運営)



地域のこども祭りの日
壁面を一日落書きボードにしてみました



とれたよ～
地域の保育園児と
ジャガイモほり

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町46番地
TEL: (075) 391-7870 FAX: (075) 392-0191
URL: <http://www.kyotokouseien.com/>
E-mail: kswf@kyotokouseien.com

松陽児童館

基本方針

「おかえりなさいが待っている☆松陽児童館」を目標に児童館に関わっていただいた全ての人がいくなつて帰りたい温かい児童館を目指しました。地域のこどもたちの健やかな育ちを援助する活動と子育て家庭の支援に努めました。利用者数増加が続くため安心安全を確保できるよう今後も環境整備に努めます。

重点項目

- ① 子育て支援
- ② 遊びを通じた子どもたちの健全育成
- ③ 地域との連携
- ④ 職員研修



〒615-8256 京都市西京区山田平尾町51-28
TEL: (075) 392-6311 FAX: (075) 392-6312
URL: <http://www.kyo-yancha.ne.jp/syouyou/index.html>
E-mail: syouyou@kyo-yancha.ne.jp

昭和保育園

基本方針

子どもが自然と触れ合い、友だちとの係わりを通じて、豊かな心と社会で生きる力が育つよう、日々安全な保育環境を提供します。
また、子育て中のご家族に寄り添い、不安が解消されるよう、子育て支援事業に力を入れて参ります。

重点項目

- ① 少人数でも異年齢間での交流を盛んにし、社会性を育む
- ② 乳児等通園支援事業により、未就園児童が家族以外と係わる機会を提供
- ③ 法人内3保育園での合同研修を実施し、幅広い視野を持つ人材を育成
- ④ 経年劣化した保育施設をリニューアル、けがのない環境を整備



〒605-0994 京都市東山区鞘町七条下ル一橋宮ノ内町15-4
TEL: (075) 561-0091 FAX: (075) 561-0743
URL: <https://www.showahoikuen.net>
E-mail: showa.renga@showahoikuen.net

ライフ・イン京都

基本方針

中期計画に掲げる【共に支え合い思いやりあふれるホームをつくる】をスローガンに、「選ばれるホーム」を目指してサービスの質の向上と魅力ある施設づくりを推進します。
開設40周年の節目にあたり、生活環境の充実や将来に向けた設備投資に重点的に取り組むとともに、記念事業を開催します。

重点項目

- ① 豊かな生活環境づくりと40周年記念事業の実施
- ② 人材の確保と職員の環境改善(働きがいのある組織づくり)
- ③ サービスの質向上に向けた取り組み
- ④ 事業の継続性に向けた取り組み



ライフの竹を
活かした竹灯り

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町46-2
TEL: (075) 381-1870 FAX: (075) 381-1899
URL: <https://lifeinkyoto.or.jp>
E-mail: kswf@lifeinkyoto.or.jp

にしがも舟山庵

基本方針

チームケアの進め方、生活の中の医療のあり方を再考し、医療機関との連携を見直す。人生の最終章を生きる人々を支える生活施設としてエンドオブライフケアの理解を深める。職員ヒアリング等による現状把握を行うことによって、次世代に対応し、かつ持続可能な組織のあり方に向けた課題を明確にする。

重点項目

- ① 入居者が楽しみや希望、安心感のもてる暮らしが送れる
- ② 職員が自らのスキルを活かして自分の居場所がある職場をつくる
- ③ 地域の方が困りごとを相談できる施設となる



〒603-8471 京都市北区大宮西山ノ前町3-1
TEL: (075) 495-1121 FAX: (075) 495-1161
URL: <https://funayamaan.com/>
E-mail: funayamaan@room.ocn.ne.jp

『よつ葉みらいプロジェクト』 の先に広がる 法人の未来

2025年6月、本法人では『よつ葉みらいプロジェクト』が発足しました。

「人が行き交い風そよぐ組織」をビジョンに掲げ、3つの活動に取り組んでいます。

メンバーは、高齢障害施設、高齢事務センター（現 事業統括本部）から集まった6人です。メンバーのひとりとして私は、メンバー自身が日常の職責とは一旦離れて、自分の考えや思いを安心して話せる場づくりを大切にしています。

最初の協同作業はプロジェクト名を決めることでした。メンバーから出てきたワードは『GROW』『つなぐ』『未来』『風の森』『ここから』『パレット』『よつ葉』。どのワードからも法人の未来が広がるようでした。この時からメンバーの法人や自組織、共に働く職員に対する熱意やあたたかい思い、自分自身の仕事に対する誇りが伝わり当プロジェクトの底力を実感しています。

そしてプロジェクト名は『よつ葉みらいプロジェクト』に決まりました。職員をつなぐ法人のロゴマークである「よつ葉」に「法人の未来を考える」というプロジェクトのミッションを乗せて名づけました。

初年度である2025年度は就職フェア、施設見学ツアー、職員親睦会、採用職員合同研修会等に取り組みました。主催や協力としてプロジェクトが関わった3つの職員親睦会のいずれの会も笑顔と熱気に溢れ、本法人の魅力と可能性に満ちていました。

本法人は、人の暮らしや尊厳を大切に考えるスタンスを長きにわたり積み上げてきました。今後も変わらないそのスタンスをとりながら、変わりゆく社会のなかで人の暮らしのニーズを柔軟にキャッチし、挑戦と成長を続けていきます。そして、『よつ葉みらいプロジェクト』は社会、法人、各組織、共に働く職員、自分自身の声を聞きながら、法人職員のみならずと共に活動していきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



にしがも舟山庵
施設長 大畠 れん



プロジェクト3つの活動

- 1 広報活動（福祉の魅力を伝える広報、就職フェア・見学ツアー）
- 2 法人内職員交流（職員交流の機会、職員の声を聴く機会、共に何かに取り組む機会）
- 3 育成支援（採用職員合同研修会、資格取得支援、外国籍職員のサポート）

令和8年度 各施設の 事業計画

ももの木学園

基本方針

令和7年度より変更した入所定員30名（小規模ユニット5つ）の運営を続けます。多様な支援を要する子どもに応じるために、職員が参加できる内部研修を充実させ、外部研修の参加も推進します。令和7年5月に開設されたももの木教室を利用する児童が増えており、関係機関と連携してさらなる活用を進めます。



重点項目

- 1 園内多職種の協働、医療を含む関係機関との連携を密にして、事業を継続する
- 2 引き続き内部研修の充実および外部研修の活用を推進し、人材育成を図る
- 3 小中学校、教育委員会、児童相談所と連携して、ももの木教室の利用を進める

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町51-28
TEL: (075) 381-3699 FAX: (075) 393-4316
E-mail: momonoki@sage.ocn.ne.jp

つばさ園

基本方針

令和7年度開始した児童自立生活援助事業「とまり木」は、大学等に進学した子どもだけでなく、障害等を持つ子ども支援のためにも、定員を4人に増やします。また、本体施設の近くに小規模施設を開設したいと思えます。一方、人材確保・職員の負担軽減のために、産業医と連携をしながら、働きやすい環境の整備を進めていきます。



重点項目

- 1 都道府県社会的養育推進計画の検討
- 2 被虐待児への支援
- 3 自立支援
- 4 地域小規模児童養護施設の支援の充実

〒615-8256 京都市西京区山田平尾町51-28
TEL: (075) 381-3650 FAX: (075) 393-4316
E-mail: tsubasa@rondo.ocn.ne.jp

法人本部事務局より



ホームページについて

当法人のホームページでは各施設が地域で提供している公益的な取り組み等を紹介しています。
また、こんな記事を読みたい・載せてほしいなどご要望もお待ちしております。



URL <https://kyoto-swf.com>



ひだまり保育園 病児保育について

保護者が当法人施設にお勤めであればご利用いただけます。

- 【対象】生後3カ月～小学校就学まで
- 【定員】1名（先着順）※連続2日間申し込み可
- 【料金】1,540円（食事、おやつ、寝具、おむつ等込み）
- 【受付】前日17:00までにお電話にて

※当日は京都桂病院 小児科の受診が必要です。



セカンドキャリアについて

当法人本部事務局では、定年後の「セカンドキャリア」として、法人内各施設でどのような働き方ができるかを紹介させていただいております。
ご遠慮なくご相談ください。



法人職員目安箱（投書箱）の案内について

法人職員皆さまからの職場での悩み事やご意見、不法行為等の報告を受付けています。
なお、投書は無記名でも大丈夫ですが、連絡先・氏名等をご記入いただければお返事させていただきます。



お問合せ・お申込み

TEL (075) 392-2506 (直通)